

KOUNAN SMILE

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

vol.89

2024.2

2月11日
建国記念の日
皇紀2684年

1月24日 内定者フォローイベント

①『子供向け地域活性化プロジェクトミーティング』内定者・内田さんの大学時代の経験を活かし、地域活性化をテーマとした活動案を検討。入社後も行っていくプロジェクトとしてまじめに楽しく意見交換しました！楽しみですね♪



②現場交流 各工場若手3名による工場紹介 ③『成都』でランチ◎



不安や緊張が少しでも解消されたら幸いです。入社だけでなく入社後も全員でフォローしていきましょう！

HAPPY BIRTH DAY 2月
三好 将人 1日
西下 真弓 7日
後道 将貴 9日
伊丹 邦廣 23日
宮崎 雅美 22日
岡崎 大樹 25日

女子新年会しました！



トランキーロカフェランチ

1月27日 紙のいろは勉強会 by 大王製紙

大王製紙さん4名の方に来ていただき「紙のいろは」研修をしてもらいました。賢沢なことですm(__)m 知っているようで知らなかったこと、今まで何となくやり過ごしていたことなどこれからの業務に活かしていける学びがたくさんでした！



〇×クイズ大会 嬉しいエリエール製品の景品付♪ 早押しならぬ早挙手で見事ゲットしたみなさまです^^v



大王製紙のみなさん、お休みのところ、本当にありがとうございました 感謝！

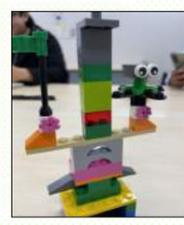
1月12日 社内木鶏会推進リーダー育成塾



研修チームとして社内木鶏会の司会進行役になった森田さん。致知出版社のオンライン研修を受講。木鶏会の意義から司会の極意までしっかりと学びました！司会デビュー楽しみですね♪

1月19日 コミュニケーション研修

(株)四国中央キャリア主催の研修に新田さんが参加。レゴブロックを活用した「レゴシリアスプレイ」というワークショップをしたり対話の実践をしたり楽しく学ぶことができました^^



1月6日 紙の初市参加してきました

紙製品の売上日本一の四国中央市で【第68回新春紙初市】が開催。テーブルを囲んで威勢のいい三本締め！過去最高となる67億円を超える取引が成立しました。ヨオッ！！



1月9日 in 松山 人本経営実践講座⑥

「自分と相手の強みを知る」がテーマ。トクヨン診断で自分のタイプ診断をしました。それぞれの特性を活かしたチーム創りをしていくといいと思いました！

1月31日 教育サポートフェスタ

愛媛県教育委員会さんからお声がけ頂き、愛媛県内小中高の先生100名の前で模擬授業をしました。学校と企業が協力し子どもより良い未来に向けての取り組みにつなげていきたいです！



1月25日 コスモテレビで撮影～告知CM

2月3日の講演会の告知をコスモTVさんが放送してくれることになり、三木特種紙業さんと撮影に。緊張の撮影タイムでしたが^^; みなさんのご協力、ご厚意に感謝！



1月14日 やまじっこマラソン走りました

やまじっこ初参加の方もいましたが、風もないよく晴れた最高のコンディションの中、みなさんベストな走りかできたようです^^ 凡人パルプさんとも一緒にパチリ♪ これから愛媛マラソン、西条リレーマラソンと続いていきますね！



地域貢献チーム活動報告

マラソン練習後に急遽始まったゴミ拾い。強風の中、散乱したゴミ、たばこの吸い殻など素手にも関わらず全て回収！地域貢献チームのみなさん、ありがとうございます&お疲れ様でした



1月25日 Webマーケティング定例会

2024年度の年間スケジュールの具多的な内容を詰めていきました。サンプルの送付や口コミの募集など引き続き取り組んでいきます。3月にはポリクロス紙セール開催予定です！



カツシ社長がゆく「の巻」

へ日本一の紙のまち

総務省及び経済産業省が公表している「二〇二二年経済構造実態調査」によると、「パルプ・紙・紙加工品製造業」の製造品出荷額等（二〇二一年実績）において、**四国中央市が18年連続で全国一位**となったことが分かりました。

私たちも**日本一の紙のまち**の誇りをもって日々仕事に取り組みたいという事で、1月27日土曜日の午前中に、地元の大工製紙の皆さんにお越しいただき「紙のいろは勉強会」を開催していただきました。紙の歴史、紙の原材料から製造方法、そして紙の種類ごとに特徴をわかりやすく教えていただきました。今まで何となくの経験値で加工していたこと、知っているようで知らなかったことが明確になり、これからの紙加工に活かしていけると思います。大王製紙のみなさまありがとうございます。これも四国中央市ならではの恩恵ですね、心より感謝いたします。

その日の夜は四国大王会に行ってきた。そこで四国紙販売の井川社長から、「18年連続、日本一の紙のまち」の凄さを教えていただきました。
【なにが凄いのか？】日本の紙の生産は江戸時代は手すき和紙でした。日本で初めて機械による紙の生産を開始したのは、明治維新の後になります。今から遡ること一五〇年、明治6年2月12日、近代日本経済の父として知られる渋沢栄一の主導により、抄紙会社（後の王子製紙(株)王子工場）が設立されました。明治8年12月16日、2年の準備期間を経て、東京・王子に抄紙会社の

工場が開業し、印刷用紙や筆記用紙を製造し始めました。渋沢栄一は日本初の銀行を設立しただけでなく、様々な種類の会社設立にも携わった人物です。その後渋沢氏は最新式の抄紙の機械を輸入し日本各地にどんどん製紙工場を立ち上げていきました。機械でつくる紙は、手漉きとは比べ物にならないくらい幅が広く、生産スピードも速くどんどん紙が出来上がってきます。生産量は手漉きなど全く相手になりませんでした。昭和に入った頃には、王子製紙は日本国内だけでなく海外にも数多くの最新工場をもつ巨大企業となっていました。そして昭和初期の四国中央市に当時の宇摩郡には60社以上の紙を作る会社がありました。すべて手漉きで機械で生産する製紙会社は一つもなかったそうです。昭和初期にそれだけの差がありながら、四国中央市の先人の知恵と努力によって、いまでは日本一の工業出荷額を誇るようになったというのは、本当に凄いことなのだと思ってしまう。国道11号線沿いに「18年連続日本一の紙のまち」のイルミネーションがあります。紙のまちのイルミネーションが、改めて先人への感謝の気持ちをもって見たいと思います。

経営という文字は経たて糸と、日々の活動の営よこ糸が組み合わさったものだとされています。私たちは日々の営業をどうするかばかりに集中していることが多いですが、長い時を経て築き上げられたものや伝えられてきたものに感謝することも、それをより良くして次の世代に伝えていく事も今を生きる私たちの経営の使命だと思っています。1月31日は愛媛県教育委員会主催の教育サポートフェスタで模擬授業をさせていただきましたが、これからのいろいろな場面で紙産業の凄さや素晴らしさを次の世代に伝えていきたいと思います。克晴

MY FAVORITE is...



伊勢雅 アウトドア

MY FAVORITE is...



瀧亮平 釣り

アウトドアと言ってもいろいろあって、キャンプ、釣り、音楽フェスなど・・・。キャンプはオールシーズン行きますが特に冬がオススメ！！雪が積もる中の焚火は最高です。釣りと音楽フェスは最近行けてないけど、大物を探して琵琶湖に行くこともあります。音楽フェスは一番近くで開催されるのが「モンバス(MONSTER bash)」なので、高校生のころから参加していました。多趣味ですがどれも最高なので、皆さんも気になるものがあれば経験してみてください。「飛ぶぞ」！！

ジギング・エギング・タイラバなどの釣りが好きです。ジギングとは、「メタルジグ(金属製疑似餌)」を用いた釣りです。エギングとは、古来からある漁具の『餌木』を進化させたルアーを用いて、主にアオリイカを狙う釣りです。タイラバとは、タイを釣るために特化したルアーの形状の総称で、かつそれを使った釣りのことです。今年の目標は1キロ以上のイカを釣ること。そしてブリを釣る為に買った「ソルティガ(ロッド)」でヤズしか釣れなかった為つけられたあだ名「ヤズティガ」という汚名を返上したいです。 ※ブリは出世魚。ヤズ→ハマチ→ブリ 今年あまりお金を使わないようにして、趣味を楽しみたいです。

